

平成30年度事務事業評価シート(29年度実績)

◎基本情報

事務事業名	移住交流支援事業		担当部署	経済建設部 商工政策課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	空き家等対策の推進に関する特別措置法、鳴門市空き家バンク設置要綱	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="28"/> 年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと			終了
(小項目)		シティプロモーション			
施策	2	シティプロモーションの推進			
基本事業	3	移住・交流の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 ・市内の空き家(利活用可能)の所有者等 ・市外から市内への移住希望者														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	市外から市内への移住希望者(空き店舗等借受希望者含む)に対して、市の情報や住居候補となりうる空き家等の情報を提供することで、空き家の有効活用をはかるとともに、定住人口の増加につなげる。														
事業計画	29年度に何を計画していたか	・空き家バンクウェブサイト開設 ・空き家バンク制度の運用 ・移住交流支援施策の運用 ・(公社)徳島県宅地建物取引業協会(鳴門支部)との、空き家バンク運用に関する協定に基づく連携 ・都市部での移住相談会参加(地域おこし協力隊と連携)														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空き家バンク登録件数</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位	空き家バンク登録件数	-	5	5	7	7	件
指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位										
空き家バンク登録件数	-	5	5	7	7	件										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	・空き家バンクウェブサイト開設 ・空き家バンク制度運用 ・おとし滞り助成制度の運用 ・都市部での移住相談会への参加(地域おこし協力隊と連携) ・移住交流支援センターの開設、相談業務の実施						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	移住相談者数	10	61	15	15	15	人
	2							
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	空き家バンク登録件数		-	12	-	-	-	件
	目標達成率(実績/目標)			240.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況	計画どおり		事業全体の進捗状況			計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成29年度	当初予算額	0	1,380	0	0	6,370	7,750
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	1,380	0	0	6,370	7,750
		決算額	0	30	0	0	3,926	3,956
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)	総人件費		総事業費	
		0.4	0.0	2,894		6,850		

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	3,109	3,956	4,812	4,812	4,812
	うち一般財源	3,109	3,926	1,622	1,622	1,622
	人件費	2,853	2,894	2,894	2,894	2,894
	総事業費	5,962	6,850	7,706	7,706	7,706

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		移住交流支援センターと空き家バンクウェブサイトの開設により移住相談者実数が大幅に増加し、有効性があった。
	効率性	B:概ね効率的だった		県の移住交流担当と連携をはかることにより、移住交流施策を概ね効率的にすすめることができた。
②成果に対する評価	指標名	空き家バンク登録件数		平成29年度途中より空き家バンクウェブサイトを開設。目標数を上回る件数の登録があった。
	目標	5	件	
	実績	12	件	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		空き家バンク登録物件のうち、移住者との成約が1件あり、空き家バンク制度と移住交流施策の相乗効果についてこれからの可能性が見られた。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	現在は、固定資産税の納付書に空き家バンクについての案内を同封したこともあり、問い合わせ件数は増加しており、今後も随時新しい物件の把握に努める必要がある。また、空き家バンク登録物件については、住むためには多額のリフォーム費がかかると思われる物件もある。リフォーム支援事業を活用したとしても物件自体の価値がある程度は必要であり、価値ある物件の登録を促すことが課題である。これまで移住希望者向けの情報をまとめた冊子等がなく、移住希望者へPRする資料が乏しかったため、移住リーフレットを作成し、鳴門市への移住の魅力を紹介する必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンクホームページにて情報公開(物件情報、施策関係) ・空き家利活用支援事業(利活用判定支援、リフォーム補助)を実施 ・お試し滞在助成制度の実施 ・固定資産税の納付書に空き家バンクについての案内を同封 ・移住交流相談会への参加 ・移住希望者向けリーフレットの作成 			
	H31年度	前年度の実施内容を検証し、決定する。			